

再建団体転落を回避

～ 10年間で計画的に財政収支を改善～

さらなる改革

番号	項目	基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度	
1 行政コストの削減						
1	庁舎借上げ料の縮減		・事務の効率性・経済性を考慮し、借上げ民間ビル(一部)からの移転を実施するとともに、賃料値下げ交渉により、借上げ経費の縮減を図った			
2	事務経費等の節減		・予算執行に際し、事務費の節減や事業の効率的・効果的な執行を図ることにより、事務経費等の節減を図った			
2 自主財源の確保						
3	日本赤十字社(大阪府支部)長期貸付金の前倒し償還		・昭和49年度に行なった社屋建設に要する資金貸付の貸付残金について、同社と協議のうえ、14年度に前倒し一括償還を受けた			
4	大阪高速鉄道(株)長期貸付金の前倒し償還		・大阪府から大阪高速鉄道(株)への長期貸付金について、同社に要請の上、14年度末に一部前倒し償還を受けた			17年度末償還の予定であったため、17年度収入において6億円となる
5	売却可能な府有地の新たな掘り起こし・売却の前倒し		・地価の下落傾向や土地需要の低迷など、目標の歳入確保に向けた府有地の売却を取り巻く状況が厳しいことから、売却可能な府有地を新たに掘り起こし、売却に努める。また、すでに売却予定の府有地についても、できる限り早期売却に努める			